

所属

市政戦略課

振興計画

第５章 つながる『みんなで創る住みよいまち』  
５－１ みんなが主役のまちづくりを推進します

施策

５－１－１ 多様な担い手が参画するまちづくりの推進

創生総合戦略 ２ かみのやま「来てよし」プロジェクト 移住・回帰につなぐきっかけづくり 都市部からの移住・交流の推進

## 目的

１ 行政と市民の役割を明確にし、各種コミュニティ団体等の公共の担い手を育成・支援します。また、まちづくり・地域おこし活動に積極的に取り組む意欲のある者を、本市に招き入れ、地域の活性化を図ります。

## 目標

### １ 行政と市民等の役割の浸透

市民ニーズを把握し計画に反映させるため、市民意識調査や広報活動等を行います。これにより、地域の各主体（市民、地域・団体、事業者、行政）が自分たちの計画と捉え、主体的に事業に取り組む風土を醸成します。

### ２ 公共の担い手の確保と育成

市民活動の支援を行うとともに、ＮＰＯ法人やボランティア団体の育成等を促進します。これにより、行政では手が届きにくい新たな公共的サービスの担い手を確保・育成していきます。また、個々の知見や特性を活かし、地域活動の維持や強化を図るため、都市部に住む人材を地域おこし協力隊として受け入れ、新たな視点や発想で各種事業を発展させていきます。

## 実績

### １ 行政と市民等の役割の浸透

（１）第７次上山市振興計画の検証として、外部検証組織である上山市振興計画推進会議による検証実施とその結果を計画変更や次年度予算等に反映させ、PDCAサイクルを構築しました。また、市民ニーズの把握及び計画の目標値に係る進捗管理のため市民意識調査を実施しました。

### ２ 公共の担い手の確保と育成

（１）市内ＮＰＯ法人に対して適正な事務手続きの指導及び助言を行いました。

| 区分  |                  | 令和５年度目標 | 令和５年度実績 |
|-----|------------------|---------|---------|
| 目標値 | 第７次上山市振興計画の市民浸透度 | 18.0 %  | 26.8 %  |
|     | NP0法人数           | 18 団体   | 17 団体   |

理由 ※令和５年度目標と令和５年度実績の間に乖離がある場合

毎年継続的に実施してきた市民アンケートに加え、様々な機会を捉え第７次上山市振興計画の浸透を図ったため、振興計画の市民浸透度については目標を上回ったと考えられます。

目標の実現に向けた今後の取組

第８次上山市振興計画においても、取組内容を市民の分かり易く周知するとともに、各課の事業実施にあたっては、計画の位置付け等について説明するよう全庁的な取組を促してまいります。

令和5年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

市政戦略課

事業

地域おこし協力隊推進事業費

予算科目

01一般会計・02総務費・01総務管理費・06企画費

施策

5－1－1 多様な担い手が参画するまちづくりの推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 移住・回帰につなぐきっかけづくり  
都市部からの移住・交流の推進

事業概要

地域おこしに興味のある人材を大都市圏から受け入れ新たな発想で、地域活性化活動を促進します。

目的

地方の暮らしに興味を持ち、地域おこし活動に意欲のある都市部の人材を地域社会の新たな担い手として積極的に受け入れ、新たな視点により、本市の自然・文化・人材を再発見し、地域資源の活用や地域振興策を提案実施してもらうことで地域力の維持及び強化を図るため。

| 区分      |                          | 令和5年度予算               | 令和5年度実績                |
|---------|--------------------------|-----------------------|------------------------|
| 目標      | 本市の地域おこし協力隊の活動が注目されている状態 | 市内外から活動報告会に多数参加している状態 | 市内外から活動報告会に多数参加がありました。 |
| 活動指標    | 募集に係るフェア等への参加回数          | —                     | —                      |
|         | 活動報告会の開催数                | 1 回                   | 1 回                    |
|         |                          |                       |                        |
| 事業費（千円） |                          | 1,684                 | 221                    |
| 従事人工    |                          | 0.5                   | 0.5                    |

理由 ※令和5年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

事業費について、専門性の高い職種の隊員を募集したことから、関係機関へ直接訪問するなどの募集活動を行い、移住フェア等への参加はしなかったため、参加費等の歳出が少なかったことが原因と考えられます。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、本市の地域おこし協力隊に多くの方が興味を持ってもらえるよう、本市の魅力や業務内容の発信のため、オンラインに加え、対面でのイベント参加や情報発信を積極的に実施してまいります。

令和5年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

市政戦略課

事業

まちづくり推進事業費

予算科目

01一般会計・02総務費・01総務管理費・06企画費

施策

5－1－1 多様な担い手が参画するまちづくりの推進

創生総合戦略

該当なし

事業概要

一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業（一般コミュニティ助成事業）助成金を活用し、荒町地区会、石堂地区会が実施する公民館備品等の整備に対し、補助金を交付します。

目的

市民や各地域における自主的な活動を支援することで地域の活性化を図るため。

| 区分      |                              | 令和5年度予算                                      | 令和5年度実績                                       |
|---------|------------------------------|----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 目標      | 市民や地域による主体的で公益的な活動が実践されている状態 | コミュニティ助成事業補助金事業により市民・地域による主体的で公益的な活動が実践された状態 | コミュニティ助成事業補助金事業により市民・地域による主体的で公益的な活動が実践されました。 |
| 活動指標    | コミュニティ助成事業募集助成金の募集周知回数       | 1 回                                          | 1 回                                           |
|         |                              |                                              |                                               |
|         |                              |                                              |                                               |
| 事業費（千円） |                              | 3,700                                        | 3,700                                         |
| 従事人工    |                              | 0.5                                          | 0.5                                           |

理由 ※令和5年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、コミュニティ助成事業補助金の周知を図り市民や地域の自主的な活動を支援してまいります。なお、当該事業については、事業規模も小さいことから、次年度より他の事業と統合して行ってまいります。

所属

庶務課

振興計画

第5章 つながる『みんなで創る住みよいまち』  
5-2 地域の自治活動を活性化します

施策

5-2-1 地域自治活動の育成

創生総合戦略

該当なし

## 目的

- 1 情報提供等の支援、地域間交流と連携により、市全体の地域自治活動の活性化を目指します。

## 目標

- 1 地域自治活動に関する情報提供等の支援と地域間交流の推進

地区会は、ふれあい活動、環境整備、福祉活動等を通して、地域での支え合いや地域の連帯感を高め、地域課題の解決に努めており、住み良い地域をつくる上で、住民にもっとも身近な組織です。地区会に対する理解を促すため、市報等に地域自治活動レポートを掲載し、多様な活動を紹介しながら、地区会の役割、仕組み及び活動等を明確にします。また、市全体の地域自治活動の活性化に向けて、地域の実情に応じた地区会運営と特性を活かした地域自治活動づくりを支援します。

## 実績

- 1 地域自治活動に関する情報提供等の支援と地域間交流の推進  
(1) 地区会長会の会議において、地域間交流・連携を促しました。

| 区分  |          | 令和5年度目標 | 令和5年度実績 |
|-----|----------|---------|---------|
| 目標値 | 地域間交流地区数 | 17 地区   | 44 地区   |

理由 ※令和5年度目標と令和5年度実績の間に乖離がある場合

市内の地域間交流の事例を全地区会長に情報提供したことにより、各地区から事例が挙がりやすくなり、目標17地区に対して実績は44地区となりました。

## 目標の実現に向けた今後の取組

市全体の地域自治活動を活性化するため、地区会長会の会議等において地域間交流と連携を促していきます。

令和5年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

庶務課

事業

総務一般管理費

予算科目

01一般会計・02総務費・01総務管理費・01一般管理費

施策

5-2-1 地域自治活動の育成 6-2-1 効率的な行政運営の推進

創生総合戦略

該当なし

事業概要

各種委員への報酬の支払い、地区会長への表彰状や記念品の贈呈等を実施し、地域自治活動の支援や各審議会・委員会等の健全な運営を行います。電話交換機及び電子複写機の効果的な運用を実施し、効率的な事務運営を継続します。

目的

地域特性に応じた自治活動等を支援し、自治意識の向上を図るため。個人情報に適切に取扱い、市保有の個人情報の開示等を請求する権利を明らかにするため。

| 区分      |                                             | 令和5年度予算                                   | 令和5年度実績                             |
|---------|---------------------------------------------|-------------------------------------------|-------------------------------------|
| 目標      | 多様で健全な地域自治活動等が営まれている状態 個人情報の適正な取扱いがなされている状態 | 多様で健全な自治活動等が営まれている状態 個人情報の適正な取扱いがなされている状態 | 多様で健全な自治活動等が営まれました。個人情報を適正に取扱いしました。 |
| 活動指標    | 市会長役員会・懇談会等の開催回数                            | 8 回                                       | 8 回                                 |
|         | 個人情報保護運営審議会開催回数（令和5年度より個人情報保護審議会廃止）         | —                                         | —                                   |
|         | 個人情報ファイル簿の作成率                               | 100 %                                     | 100 %                               |
| 事業費（千円） |                                             | 37,006                                    | 35,854                              |
| 従事人工    |                                             | 0.8                                       | 0.8                                 |

理由 ※令和5年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、地域自治活動を支援し、自治意識の向上を図るとともに個人情報の適切な取り扱いを行います。

## 令和５年度 主要施策の成果説明書

所属

福祉課

振興計画

第５章 つながる『みんなで創る住みよいまち』  
５－３ 支え尊重し合う地域社会を実現します

施策

５－３－１ 人権が尊重される社会の実現

創生総合戦略

該当なし

### 目的

１ 人権擁護委員の活動を支援しながら人権啓発活動を推進します。

### 目標

１ 人権擁護委員の活動支援

小・中学校や福祉施設等における啓発事業、相談事業を実施している人権擁護委員の活動を支援しながら、市民の人権を尊重する意識を高めます。

### 実績

１ 人権擁護委員の活動支援

（１）人権擁護委員が行う、市内小・中学校や福祉施設等における啓発事業や、特設相談所の開設などの相談事業の活動を支援しました。

| 区分  |                     | 令和５年度目標 | 令和５年度実績 |
|-----|---------------------|---------|---------|
| 目標値 | 人権擁護委員による市内の啓発・相談回数 | 15 回    | 27 回    |

理由 ※令和５年度目標と令和５年度実績の間に乖離がある場合

人権擁護委員が相談員となる、上山ふれあい相談の日が多かったからです。

### 目標の実現に向けた今後の取組

現在１校で実施している人権教室を、複数校で実施できるよう各学校に依頼します。

令和5年度 実施計画兼予算要求書（検証）

|    |                     |    |           |        |                                                          |
|----|---------------------|----|-----------|--------|----------------------------------------------------------|
| 所属 | 福祉課                 | 事業 | 人権啓発活動事業費 | 予算科目   | 01一般会計・03民生費・01社会福祉費・01社会福祉総務費                           |
| 施策 | 5－3－1 人権が尊重される社会の実現 |    |           | 創生総合戦略 | 3 かみのやま「産んでよし・育ててよし」プロジェクト 安心して子育てできる仕組みづくり 子育て支援サービスの充実 |

事業概要

山形人権擁護委員協議会、人権擁護委員協議会上山支部に補助金を交付します。花の肥培管理を通し、児童生徒の人権意識の向上と地域への啓発を目的として、市内小中学校3校へ希望する花苗・種子等の購入代金を補助し、人権擁護委員の協力を得て、市内の小中学校を巡回しています。令和4年度（上山小、中川小、南中） 令和5年度（宮川小、北中、宮川中）

目的

小中学生の時から人権教育に取り組み、互いの人権を尊重し合う社会の実現を妨げ、人権を侵害するような暴力や虐待、職場での嫌がらせ等の防止・根絶を図るため。

| 区分      |                  | 令和5年度予算          | 令和5年度実績                                                                         |
|---------|------------------|------------------|---------------------------------------------------------------------------------|
| 目標      | 市民の人権運動が向上している状態 | 市民の人権意識が向上している状態 | 山形人権擁護委員協議会上山支部会に補助金を交付し、相談活動、啓発活動を支援しました。また、市内小中学校3校に補助金を交付して人権の花運動の推進を依頼しました。 |
| 活動指標    | 人権の花運動を実施した学校数   | 3 校              | 3 校                                                                             |
|         |                  |                  |                                                                                 |
|         |                  |                  |                                                                                 |
| 事業費（千円） |                  | 223              | 184                                                                             |
| 従事人工    |                  | 0.1              | 0.1                                                                             |

理由 ※令和5年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き市内小中学校3校で人権の花運動を継続していけるように、各学校や関係機関に協力を依頼するとともに、コロナ禍以降実施していない、児童・生徒と人権擁護委員の花苗の植え付けの共同作業が再開できるようにします。

所属

市政戦略課

振興計画

第5章 つながる『みんなで創る住みよいまち』  
5-3 支え尊重し合う地域社会を実現します

施策

5-3-2 男女共同参画の推進

創生総合戦略

該当なし

## 目的

2 男女共同参画社会の実現に向けて意識の高揚と環境整備を推進します。

## 目標

1 男女共同参画社会の実現に向けた意識の高揚、環境整備

平成28年度に策定した「第2次上山市男女共同参画計画」に基づき、男女共同参画の意識を高めるため、広報紙やパネル展等による啓発活動や情報の発信を行うとともに、政策・意思決定の場への女性の参画促進、労働環境の整備等の施策を推進します。

## 実績

1 男女共同参画社会の実現に向けた意識の高揚、環境整備

(1) 男女共同参画週間の際に男女共同参画や女性に対する暴力をなくす運動に関するパネル展の開催と、上山城のパープルライトアップを実施し、男女共同参画社会に対する意識高揚の活動を行いました。

| 区分  |                    | 令和5年度目標 | 令和5年度実績 |
|-----|--------------------|---------|---------|
| 目標値 | 市の審議機関等における女性委員の割合 | 31 %    | 21 %    |

理由 ※令和5年度目標と令和5年度実績の間に乖離がある場合

一部の審議会の再編時に女性委員の推薦割合が減少してしまい、男女共同参画の周知および意識の高揚の活動が不十分だったことによります。

## 目標の実現に向けた今後の取組

男女共同参画社会実現に向けた意識高揚の活動を継続するとともに、審議会の女性委員参入の呼びかけを実施してまいります。

所属

庶務課

振興計画

第５章 つながる『みんなで創る住みよいまち』  
５－４ 国内外交流を推進します

施策

５－４－１ 市民交流の拡充

創生総合戦略 ２ かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり クアオルト事業を通じた広域連携の推進

## 目的

- １ 国内外の姉妹・友好都市との交流を推進するとともに、クアオルト事業を通じた広域連携の推進を図ります。

## 目標

### １ 国内外の姉妹・友好都市との交流の充実

国内外の相互交流を官民で一層深めていきます。国内活動では、名取市との小・中学生交歓研修や市民によるスポーツ交流、物産交流等を促進します。また、国際交流では、平成７年から実施しているドナウエッシンゲン市への学生派遣事業を継続し、次世代の国際交流の担い手育成に努めます。

### ２ 市民レベルの国際交流の推進

上山・ドナウエッシンゲン日独友好協会と連携し、ドイツ文化に接する機会を設け、市民のドナウエッシンゲン市への関心を深めながら学生の受入・派遣等、市民レベルでの国際交流を進めます。

### ３ クアオルト事業を通じた広域連携の推進

日本型クアオルトの全国への普及・拡大事業を通して、互いの地域づくりのノウハウを共有しながら、総合的な観点による滞在型で質の高い健康保養地を目指すとともに、県を越えた広域連携を一層強化し、クアオルト事業を通じて多方面にわたる交流を推進します。

## 実績

### １ 国内外の姉妹・友好都市との交流の充実

- （１）姉妹都市名取市との交流事業「海の子山の子交歓会」を実施しました。また、令和２年度から延期となったドナウエッシンゲン市からの学生訪問団受け入れについては、新型コロナウイルス感染症及び原油高騰の影響により中止となりました。

### ２ 市民レベルの国際交流の推進

- （１）上山・ドナウエッシンゲン日独友好協会主催による国際交流に役立つ日本文化講座として、「風呂敷の包み方教室」及び「折り紙講座」が開催されました。

### ３ クアオルト事業を通じた広域連携の推進

- （１）日本クアオルト協議会大会が隔年での開催となり、令和５年度の開催はなかったためです。

| 区分  |                    | 令和５年度目標 | 令和５年度実績 |
|-----|--------------------|---------|---------|
| 目標値 | 海の子山の子交歓会の参加人数     | 60 人    | 48 人    |
|     | 学生訪問団派遣人数          | 8 人     | 0 人     |
|     | 日本クアオルト協議会大会市民参加者数 | 10 人    | 0 人     |

理由 ※令和５年度目標と令和５年度実績の間に乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症等の影響により、事業が中止・縮小されたためです。

目標の実現に向けた今後の取組

国内外の姉妹・友好都市との情報交換を行いながら交流を促進するとともに、クアオルト事業を通じた広域連携の推進を図ります。

令和5年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

庶務課

事業

国際交流推進費

予算科目

01一般会計・02総務費・01総務管理費・01一般管理費

施策

5－4－1 市民交流の拡充

創生総合戦略

該当なし

事業概要

海外友好都市ドイツ連邦共和国ドナウエッシンゲン市との交流を通して、国際意識の高揚と国際化に対応した人材を育成します。 また、国際交流を推進する活動を応援し、市民が国際的な感覚を養ったり、相互理解を深めたりすることができる環境を整えます。

目的

海外友好都市ドナウエッシンゲン市をはじめとする国際交流の推進により、互いの地域のさらなる活性化を図るため。

| 区分      |                               | 令和5年度予算             | 令和5年度実績                   |
|---------|-------------------------------|---------------------|---------------------------|
| 目標      | 市民レベルでの国際交流が進んでいる状態           | 交流や理解を深める講座等を開催する状態 | 国際交流に役立つ日本文化を学ぶ講座を開催しました。 |
| 活動指標    | 訪独学生への説明会、研修会等への参加者数          | —                   | 27 —                      |
|         | 産業まつりド市コーナー出展や国際交流に関する講座の開催回数 | 3 回                 | 2 回                       |
|         |                               |                     |                           |
| 事業費（千円） |                               | 432                 | 289                       |
| 従事人工    |                               | 0.2                 | 0.2                       |

理由 ※令和5年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

原油高騰等の影響により、ドナウエッシンゲン市学生訪問団の受け入れが中止となったため。

目標の実現に向けた今後の取組

上山・ドナウエッシンゲン日独友好協会と連携しながら、学生訪問団の受け入れの準備を進めていきます。

令和5年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 生涯学習課 事業 海の子山の子交歓会事業費 予算科目 01一般会計・10教育費・05社会教育費・03青少年女性費

施策 5－4－1 市民交流の拡充 創生総合戦略 該当なし

事業概要

姉妹都市である名取市との交流事業である海の子山の子交歓会を再開し、両市の児童生徒及びジュニアリーダーの交流を促進します。

目的

海と山の自然の中で交流することで、子どもたちの親交を深めるとともに健康でたくましい心豊かな子どもの育成を図るため。

| 区分      |                   | 令和5年度予算           | 令和5年度実績           |
|---------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 目標      | 名取市との交流が推進されている状態 | 海の子山の子交歓会が開催された状態 | 海の子山の子交歓会を開催しました。 |
| 活動指標    | 上山市会場で開催した回数      | 1 回               | 1 回               |
|         |                   |                   |                   |
|         |                   |                   |                   |
| 事業費（千円） |                   | 1,984             | 1,532             |
| 従事人工    |                   | 0.4               | 0.4               |

理由 ※令和5年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

海の子山の子交歓会の開催を通して、姉妹都市である宮城県名取市との交流を推進してまいります。

令和5年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

市政戦略課

事業

上山型温泉クアオルト事業費

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・04観光物産費

施策

3－5－2 体験型観光の推進 5－4－1 市民交流の拡充

創生総合戦略

2 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 産業を活性化させる地域づくり  
地域資源を活用した交流人口の増加

事業概要

恵まれた自然環境や温泉、食などの地域資源を活用し、交流人口の拡大による地域活性化を目的に、企業従業員の健康づくりや研修など、企業等の健康経営支援による誘客促進、日本クアオルト協議会を通じた広域連携などを推進するとともに、市民とクアオルトに係る正しい理念を共有しながら、“心と体がうるおう、まちづくりに取り組みます。

目的

企業等の健康経営支援による誘客促進に向け、企業等に対する提案活動の強化と、各種体験プログラムの開発や人材育成など地域が主体となった受入体制の構築を支援し、市民及び市内事業者が本事業に積極的に関われるきっかけを作るため。

| 区分      |                                           | 令和5年度予算                                        | 令和5年度実績                                                  |
|---------|-------------------------------------------|------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|
| 目標      | 市民や市内事業者が、クアオルトを正しく理解し、何らかの形で積極的に関わっている状態 | 多様な滞在プログラムが開発・提供され、企業等への提案活動を通して、徐々に来訪者数が増える状態 | 多様な滞在プログラムが開発・提供され、企業の継続利用や新規活用が見えるなど、来訪者数を見込める状態になりました。 |
| 活動指標    | 宿泊型新保健指導ツアー実施回数                           | 5 ツアー                                          | 2 ツアー                                                    |
|         | ヘルスツーリズムツアー導入に向けた訪問提案件数                   | —                                              | —                                                        |
|         | 企業における健康経営支援等としての導入に向けた訪問提案件数             | 50 件                                           | 22 件                                                     |
| 事業費（千円） |                                           | 10,401                                         | 9,197                                                    |
| 従事人工    |                                           | 2.5                                            | 2.5                                                      |

理由 ※令和５年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

宿泊型新保健指導ツアーについては、キャンセルがあり目標に達しませんでした。また、企業への訪問提案件数については、活用可能性が高い企業にターゲットを絞り優先的に訪問したためです。

目標の実現に向けた今後の取組

企業の健康経営支援による誘客促進は、蔵王高原坊平の民間組織を中心に展開し、県内外企業等への提案活動に対し支援を行うとともに、宿泊型新保健指導ツアーについては、企業のニーズを踏まえＩＣＴを活用した効率的な継続支援について検討してまいります。

所属

建設課

振興計画

第5章 つながる『みんなで創る住みよいまち』  
5-5 ふるさと回帰・移住交流を進めます

施策

5-5-1 移住受け入れ環境の整備

創生総合戦略 2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 移住・回帰につなぐきっかけづくり 都市部からの移住・交流の推進

## 目的

1 移住に結びつく有益な情報発信と、移住希望者が気軽に相談できる体制を整えます。

## 目標

1 関係機関と連携した、ふるさと回帰・移住の相談体制の構築

都内に開設している県の移住相談窓口をはじめ、首都圏で開催する移住フェア・相談会や移住関連ツアー等、県及びNPO法人等の関係機関による事業と連携しながら、移住希望者のニーズに沿った一体的かつ効果的なPRと相談の対応に取り組むことで、本市への移住・定住促進を図ります。

## 実績

1 関係機関と連携した、ふるさと回帰・移住の相談体制の構築

(1) 県及びNPO法人等と連携し、都内に開設している移住相談や移住フェア、オンライン相談等により移住希望者の受け入れを行いました。

(2) お試し居住施設については、13件利用がありました。

| 区分  |             | 令和5年度目標 | 令和5年度実績 |
|-----|-------------|---------|---------|
| 目標値 | 移住相談からの移住件数 | 5 件     | 18 件    |

理由 ※令和5年度目標と令和5年度実績の間に乖離がある場合

新たな移住制度の創設により、問い合わせが増加したことで移住件数の実績につながりました。

## 目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、移住の情報発信と相談体制の構築を行っていきます。

令和5年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

建設課

事業

移住推進事業費

予算科目

01一般会計・02総務費・01総務管理費・06企画費

施策

5－5－1 移住受け入れ環境の整備

創生総合戦略

2かみのやま「来てよし」プロジェクト 移住・回帰につなぐきっかけづくり  
都市部からの移住・交流の推進（第2期創生総合戦略）

事業概要

都内に開設している山形県の移住相談窓口をはじめ、首都圏で開催する移住フェア・相談会や移住関連ツアー等、山形県及びNPO法人等の関係機関による事業と連携しながら、移住希望者のニーズに沿った一体的かつ効果的なPRと相談の対応に取り組むことで、本市への移住・定住促進を図ります。

目的

本市への移住者を増やし、人口の増につなげることで、地域の活性化を図るため。

| 区分      |                                | 令和5年度予算                                      | 令和5年度実績                                      |
|---------|--------------------------------|----------------------------------------------|----------------------------------------------|
| 目標      | 移住希望者に対する相談体制が確立し、移住者が増加している状態 | 希望者のニーズに直結した住宅施策との一体的な相談体制により、円滑に移住が行われている状態 | 関係団体と連携しながら、相談会を開催し移住希望者のニーズを踏まえ、移住誘導を図りました。 |
| 活動指標    | 移住フェア等への出展回数                   | 3 回                                          | 4 回                                          |
|         |                                |                                              |                                              |
|         |                                |                                              |                                              |
| 事業費（千円） |                                | 7,734                                        | 6,716                                        |
| 従事人工    |                                | 1                                            | 1                                            |

理由 ※令和5年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

移住につなげるため、オンラインイベントを含め、積極的に移住フェアに参加しました。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、県やNPO法人かみのやまランドバンクと連携し移住検討者のニーズに沿った情報提供や相談対応を行い、移住推進を図ります。